

# 財務経理部門SAP導入支援サービス

EY新日本有限責任監査法人  
財務会計アドバイザーサービス (FAAS)

EY新日本有限責任監査法人およびEY Japanでは、本サービス以外にも、IFRS導入支援や経理業務プロセス・システムの改善・高度化、経理財務人員の育成などを支援することを通じて、日本企業の競争力強化を支援します。

これらのサービスについては、以下の連絡先へお問い合わせください。

## Contact

EY新日本有限責任監査法人  
FAAS事業部  
Tel: 03 3503 2810  
Email: faas.digitalteam@jp.ey.com

財務会計アドバイザーサービス  
(FAAS)  
[ey.com/ja\\_jp/services/financial-accounting-advisory-services](https://ey.com/ja_jp/services/financial-accounting-advisory-services)



※QRコードからサービス詳細をご覧ください。

SAPの旧バージョンである「SAP ECC 6.0」の保守サポートが2027年末 (EhP適用・有償サポート利用は2030年末)に終了する予定であり、SAP S/4 HANAをはじめとした、何らかの移行作業に着手している企業が2,000社ほどあるといわれています。





SAP導入プロジェクトにおいては、財務経理業務に関する豊富な経験・知見を持ったメンバーのプロジェクト関与が成否を分けると言っても過言ではありません。

昨今の人材獲得競争で財務経理部門のリソース確保も難しくなっており、日々の決算業務を遂行しつつ、SAP導入プロジェクトのリソースを確保することに悩んでいる企業が多くなってきています。

この先も2030年までこの傾向は続き、より事態がひっ迫することも予想されます。

EYの財務経理部門SAP導入支援サービスは、SAP導入時の財務経理部門の課題や悩みの解消にご活用いただけます。

## 財務経理部門SAP導入支援サービスのメリット

 <b>SAP導入プロジェクトの効率的な推進</b> 豊富なSAP導入経験を持ったメンバーが貴社の効率的なSAP導入プロジェクトの推進を支援します。	 <b>SAP導入プロジェクトメンバースキルの補完</b> 豊富なSAP導入経験を持ったメンバーが貴社のSAP導入プロジェクトメンバーのスキルを補完し、プロジェクト品質の向上にも寄与します。
 <b>財務経理業務改善アドバイス</b> 監査法人ならではの豊富な財務経理業務改善実績に基づき、SAP導入プロジェクトに付随した業務改善のアドバイスが可能です。	 <b>SAP導入プロジェクトリソース不足への対応</b> 財務経理部門のリソース不足への対応として、SAP導入プロジェクトリソースの補完や場合によっては決算業務リソースの補完を支援します。



The better the question.  
The better the answer.  
The better the world works.



Shape the future  
with confidence

## 財務経理部門SAP導入支援サービスの内容

財務経理部門のSAP導入のための主なタスクとEYが支援可能なタスクの例です。

	①要件定義・設計・開発	②テスト・本番移行	③本番運用
経理部門の主なタスク	財務経理部門PMO(プロジェクト・マネジメント・オフィス)		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>業務要件定義</li> <li>マスタ・コード・データ項目定義</li> <li>追加開発(アドオン)選定・要件定義</li> <li>業務規程・マニュアル作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種テスト</li> <li>ユーザー向け説明会・トレーニング</li> <li>業務本番移行</li> <li>JSOX資料(3点セット)の修正</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>初期障害対応</li> <li>ユーザー向け追加説明会・トレーニング</li> </ul>
EYによる支援タスク例	<ul style="list-style-type: none"> <li>業務要件定義</li> <li>マスタ・コード・データ項目定義</li> <li>追加開発機能候補選定・判定</li> <li>業務規定およびマニュアル作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>テスト計画作成</li> <li>ユーザー受け入れテスト</li> <li>権限設定テスト</li> <li>業務本番移行</li> <li>ユーザー向け説明会・トレーニング</li> <li>JSOX資料(3点セット)の修正</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>初期障害対応</li> <li>ユーザー向け追加説明会・トレーニング</li> </ul>

### EYの強み

<p><b>会計の専門性</b></p> <p>監査法人系のコンサルティング部署としての財務経理業務の知見</p>	<p><b>客観性・中立性</b></p> <p>SAP導入ベンダーと貴社との間で客観的・中立的な立場での円滑なプロジェクト推進</p>	<p><b>SAPへの精通</b></p> <p>財務経理部門のSAP導入支援に精通した人材のアサイン</p>
---	--	---

## EY | Building a better working world

EYは、クライアント、EYのメンバー、社会、そして地球のために新たな価値を創出するとともに、資本市場における信頼を確立していくことで、より良い社会の構築を目指しています。

データ、AI、および先進テクノロジーの活用により、EYのチームはクライアントが確信を持って未来を形づくるための支援を行い、現在、そして未来における喫緊の課題への解決策を導き出します。

EYのチームの活動領域は、アシュアランス、コンサルティング、税務、ストラテジー、トランザクションの全領域にわたります。蓄積した業界の知見やグローバルに連携したさまざまな分野にわたるネットワーク、多様なエコシステムパートナーに支えられ、150以上の国と地域でサービスを提供しています。

All in to shape the future with confidence.

EYとは、アーnst・アンド・ヤング・グローバル・リミテッドのグローバルネットワークであり、単体、もしくは複数のメンバーファームを指し、各メンバーファームは法的に独立した組織です。アーnst・アンド・ヤング・グローバル・リミテッドは、英国の保証有限責任会社であり、顧客サービスは提供していません。EYによる個人情報の取得・利用の方法や、データ保護に関する法令により個人情報の主体が有する権利については、[ey.com/privacy](https://www.ey.com/privacy)をご確認ください。EYのメンバーファームは、現地の法令により禁止されている場合、法務サービスを提供することはありません。EYについて詳しくは、[ey.com](https://www.ey.com)をご覧ください。

### EY新日本有限責任監査法人について

EY新日本有限責任監査法人は、EYの日本におけるメンバーファームであり、監査および保証業務を中心に、アドバイザリーサービスなどを提供しています。詳しくは [ey.com/ja\\_jp/about-us/ey-shinnihon-llc](https://www.ey.com/ja_jp/about-us/ey-shinnihon-llc)をご覧ください。

© 2026 Ernst & Young ShinNihon LLC.

All Rights Reserved.

ED None

本書は一般的な参考情報の提供のみを目的に作成されており、会計、税務およびその他の専門的なアドバイスを行うものではありません。EY新日本有限責任監査法人および他のEYメンバーファームは、皆様本書を利用したことにより被ったいかなる損害についても、一切の責任を負いません。具体的なアドバイスが必要な場合は、個別に専門家に相談ください。

[ey.com/ja\\_jp](https://www.ey.com/ja_jp)